

第 27 期
中間報告書

平成22年 4月 1日から
平成22年 9月30日まで

アールビバン株式会社

株主の皆様へ

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに、当社第27期中間期（平成22年4月1日から平成22年9月30日まで）の営業の概況ならびに主要事項についてご報告申し上げます。

敬具

平成22年12月

アールビバン株式会社

代表取締役社長 野澤 克巳

営業の概況

当第2四半期におけるわが国経済は、中国や新興国向けの輸出の増加等から引き続き、企業業績はゆるやかな回復基調にあるものの、ギリシャ危機に端を発した欧州の金融市場の混乱等もあり、株式市場や為替相場が安定せず、個人消費の先行きは依然、不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の下、当社グループは引き続き、新規顧客獲得に主眼をおいた営業活動を推し進めるとともに、さらなる営業効率の向上に努めてまいりました。

【アート関連事業】

当社グループの主力事業である「絵画等販売事業」におきましては、新規顧客獲得に主眼をおいた営業活動に注力するとともに、今後の収益基盤の多角化のため世界の様々なオークション企業と提携し、将来の販売を目的とした絵画・美術品の購入及び一部販売を実施してまいりました。

また、平成22年9月8日には『アールビバン株式会社』が子会社『株式会社e・ジュネックス』を吸収合併し、さらに、平成22年10月23日には本社を移転統合するなど経費の削減と業務の効率化を推し進めてまいりました。

【金融サービス事業】

当社グループの顧客に対する割賦販売斡旋事業等のほか、引き続き美術品を担保として融資を行う事業の拡大に努めてまいりました。

【リゾート事業】

三重県鳥羽市の「タラサ志摩ホテル&リゾート」におきましては、新規顧客の開拓を目指し、顧客獲得チャンネルの整備とホテル滞在の魅力をアップすることに注力いたしました。また、新ホテルシステム導入による収益力のアップとサービスレベルの向上を目指してまいりました。

なお、ホテルの運営につきましては、引き続き株式会社星野リゾートの100%子会社に委託しております。

【健康産業事業】

平成22年9月8日に『タラサ志摩スパアンドリゾート株式会社』から健康産業事業を会社分割し、『カルナフィットネスアンドスパ株式会社』を設立し、引き続き「カルナ フィットネス&スパ」（千葉県柏市）、「エステワールド」（東京都中央区銀座）、「カルナ スタジオプラス」（神奈川県川崎市）、「ヨガッタ横浜店」（神奈川県横浜市）、「エステルームパセオ」（宮城県仙台市）の運営を行ってまいりました。

これらの施策を行ってまいりました結果、連結業績は、売上高32億18百万円（前年同期比3.8%減）、営業利益4億48百万円（同15.0%減）、経常利益4億37百万円（同10.0%減）となりましたが、『カルナフィットネスアンドスパ株式会社』が運営するフィットネスクラブの設備等の減損損失7億62百万円を特別損失に計上したこと等により、中間純損失4億29百万円（前年同期は2億68百万円の中間純利益）となりました。

なお、当期の中間配当につきましては、1株につき5円と決定させていただきましたので、ご了承下さいますようお願い申し上げます。

今後のわが国経済は、引き続き厳しい状況が継続し、個人消費も不透明な状況で推移することが予想されます。

このような経済状況を踏まえ、通期の連結業績見通しを、売上高70億円、営業利益7億60百万円、経常利益7億70百万円、当期純損失2億30百万円と見込んでおります。

当社グループにおきましては、子会社の吸収合併や、本社の移転統合による経費の削減と業務の効率化に努めてまいりましたが、今後とも、限られた経営資源を主力事業である「アート関連事業」に集中することでさらなる効率化と収益力のアップを図り、業績の向上に努めてまいります。

中間連結貸借対照表

(平成22年9月30日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	14,343,961	流動負債	3,031,281
現金及び預金	3,143,876	買掛金	207,920
受取手形及び売掛金	5,153,326	未払法人税等	260,296
営業貸付金	2,696,088	割賦利益繰延	1,242,905
たな卸資産	2,279,082	賞与引当金	65,429
前払費用	190,825	返品調整引当金	40,845
繰延税金資産	511,631	その他	1,213,885
その他	488,031	固定負債	471,855
貸倒引当金	△118,900	退職給付引当金	10,521
固定資産	2,211,375	役員退職慰労引当金	331,976
有形固定資産	754,638	資産除去債務	115,121
建物及び構築物	455,850	その他	14,236
土地	227,722	負債合計	3,503,136
その他	71,066	(純資産の部)	
無形固定資産	38,707	株主資本	13,082,643
投資その他の資産	1,418,028	資本金	1,656,000
投資有価証券	423,537	資本剰余金	6,706,301
敷金及び保証金	297,252	利益剰余金	6,049,220
繰延税金資産	462,248	自己株式	△1,328,879
その他	322,597	評価・換算差額等	△30,442
貸倒引当金	△87,607	その他有価証券評価差額金	△30,442
資産合計	16,555,336	純資産合計	13,052,200
		負債・純資産合計	16,555,336

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結損益計算書

(平成22年4月1日から
平成22年9月30日まで)

(単位：千円)

科 目	金	額
売 上 高		3,218,552
売 上 原 価		1,426,560
売 上 総 利 益		1,791,991
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		1,343,499
営 業 利 益		448,491
営 業 外 収 益		
受 取 利 息 及 び 配 当 金	5,688	
そ の 他	20,114	25,803
営 業 外 費 用		
為 替 差 損	34,491	
そ の 他	2,083	36,575
経 常 利 益		437,719
特 別 利 益		
貸 倒 引 当 金 戻 入 額	1,863	
賞 与 引 当 金 戻 入 額	765	2,628
特 別 損 失		
投 資 有 価 証 券 評 価 損	26,445	
資 産 除 去 債 務 会 計 基 準 の 適 用 に 伴 う 影 響	40,225	
減 損 損 失	762,437	
そ の 他	29,489	858,598
税 金 等 調 整 前 中 間 純 損 失		418,250
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	152,662	
法 人 税 等 調 整 額	△141,775	10,886
少 数 株 主 損 益 調 整 前 中 間 純 損 失		429,137
中 間 純 損 失		429,137

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(平成22年4月1日から
平成22年9月30日まで)

(単位：千円)

科	目	金	額
	営業活動によるキャッシュ・フロー		△284,672
	投資活動によるキャッシュ・フロー		3,656
	財務活動によるキャッシュ・フロー		△72,008
	現金及び現金同等物に係る換算差額		△10,371
	現金及び現金同等物の増減額		△363,395
	現金及び現金同等物の期首残高		3,507,274
	現金及び現金同等物の中間期末残高		3,143,878

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

役員 (平成22年9月30日現在)

氏名	地位	担当及び重要な兼職の状況
野澤 克巳	代表取締役社長	㈱ダブルラック代表取締役社長 タラサ志摩スパアンドリゾート㈱代表取締役 カルナフィットネスアンドスパ㈱取締役
栗田 実	常務取締役	管理部長兼経営企画室長 ㈱ダブルラック取締役 タラサ志摩スパアンドリゾート㈱取締役 カルナフィットネスアンドスパ㈱取締役
森本 美成	社外取締役	㈱エグゼクティブ・パートナーズ理事 ピーパール㈱取締役
石久保 善之	社外取締役	石久保公認会計士事務所 公認会計士・税理士
園川 勝美	常勤監査役	
伊藤 拓	社外監査役	弁護士法人 御堂筋法律事務所 弁護士
関口 博之	社外監査役	みらかホールディングス㈱執行役 ㈱エスアールエル・メディサーチ代表取締役社長

株 主 メ モ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金	3月31日
受領株主確定日	
中間配当金	9月30日
受領株主確定日	
定時株主総会	毎年6月開催
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 Tel0120-232-711（通話料無料）
特別口座の 口座管理機関	住友信託銀行株式会社
同 連 絡 先	住友信託銀行株式会社証券代行部 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 Tel0120-176-417（通話料無料）
上場証券取引所	大阪証券取引所 J A S D A Q 市場
公告掲載新聞	日本経済新聞

<ご注意>

1. 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、住友信託銀行が口座管理機関となっておりますので、住友信託銀行にお問合せください。株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行ではお手続きできませんので、ご注意ください。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。